

石丸格平 （号） 小説家、評論家。明治十九年四月五日大阪生れ、昭和四十四年四月八日歿（二六六―一九六）。本名五平。號梅外。明治四十二年早稻田大醫學。教職を経て著述生活。大正十二年個人誌『人生創造』創刊。後任千葉縣木更津在住。

著書 『淡潮』（石丸梅外名、明治四十二年八月十五日大阪・緑水社）、

『母』（同、大正二十一年十一月十五日春陽堂「現代文藝叢書」）、『母

なき兒』（同、大正四十年二月一日國樂社「家庭文藝叢書」）、『石

丸格平創作集』（一）『女教師』大正八年六月二十日、四）『彼女の年

齡』十一月二日四方堂書店）、『初恋』（大正九年十一月二十日内外

出版株式會社）、『禁慾』（大正十二年四月二十日越山堂）、『藝術

と生活創造』（大正十二年四月二十一日小田書店）、『早稻田文藝大

觀・第一卷―小説集・上巻』（合著・長谷川大繁、正京白鳥、片上白鳥、神、大正十二年八月

五日實業之日本社）、『最期の東京』（大正十二年十月二十日越山堂

假事務所）、『格平道徳觀』（大正十二年十二月十五日小田書店）、

『小説家志願』（大正十二年五月一日大阪屋號書店）、『人生創造思

想體裁』（一）『格平人生觀』大正十五年四月十日、（二）『藝術と人生』

一月二十七日、（三）『宗教と人生』六月二十七日、四）『戀愛と人生』十

四年十二月十五日、五）『格平戯曲集』十一月十日、七）『格平修身讀

本』十五年一月二十日八日千葉・人生創造社）、『子どもへの創作と生活



指導』（石丸喜博、後藤福次郎、合著、昭和七年十一月十四日厚

生閣書店）、『石丸格平選集』（卅五版、昭和十六

年七月十五日潮文閣「精神文化全集」）、『青年』

『手紙』（昭和十六年十一月十日信成社）、『幸福の意味』（昭和十

七年七月、千代宮威大入陽堂書房）、「創造人生讀本」（昭和十七年九
 月、千代入阪・綾夕堂書房）、「人生創造叢書」（一）「青春人生問
 答」（昭和二十一年十一月十日、八尾結婚前後の修養）、二十一年八月一日
 京書房）、「石丸折田選集」（第一類第一編「創造折田選談論」昭和
 二十一年八月二十日千葉・人生創造社）等。